

第1回中野区バリアフリー基本構想改定協議会 議事要旨

1. 日時・会場

令和6年(2024年)8月8日(木)午前10時から午後11時30分
中野区役所6階 第604、605会議室

2. 協議会の様子



3. 議題

(1)会長・副会長の選出

(2)中野区バリアフリー基本構想の改定について

【説明内容】

- 中野区バリアフリー基本構想の概要
- 中野区バリアフリー基本構想改定の背景と目的
- バリアフリー法について
- 改定に向けた取組内容
- スケジュール
- 区民アンケート・団体ヒアリングの実施について

【主な意見】

改定に向けた取組内容について

- ユニバーサルデザインの考え方と、バリアフリーにおけるソフト面での取組内容は重複するので、次回の協議会では、中野区ユニバーサルデザイン推進計画の内容についても触れることができると良いと考える。

スケジュール、区民アンケート・団体ヒアリングの実施について

- 高齢者、障害者等への理解を深めてもらうために、団体ヒアリングで学生の方に参加してもらうことや、まち歩きでは対象の地区内の小学生にも参加してもらう等、基本構想の改定作業中から心のバリアフリーに取り組む事は出来ないか。

○まち歩き、ヒアリングの充実は重要である。まち歩きには、関係する所管の区職員、事業者にも参加していただくことが望ましい。

○まち歩きは気候を考慮し、4月、または5月の開催が望ましい。

○事業者へ特定事業の進捗を調査する際には、特定事業以外の取組についても、ヒアリングをしていただきたい。

その他

○障害を持つ人達に対して、周囲の人々が何ができるか考えられる様になると良い。

○ハード整備だけでなく、心のバリアフリーとその教育に取り組んでほしい。

○新中野駅近辺に視覚障害者誘導用ブロックが少ないと感じる。視覚障がいのある方にとって視覚障害者誘導用ブロックがどれほど必要か、区民、行政の皆さんにも知っていただきたい。

○バリアフリーに対して、新たに気づくこと、その後行動できるということが必要であり、そのための機会となるまち歩きは重要である。

○アンケート調査では、少しでも多くの意見を集められる様にしていきたい。

○心のバリアフリーについて、最低でも相互理解が進むような取り組みを位置づけていただきたい。

以上